

学校名 指宿市立今和泉小学校

項 目	活動内容等
1 推薦機関が受賞候補校等を推薦する理由	<p>指宿市立今和泉小学校は、学校前に広がる松原や海岸を活用した教育活動に取り組んでいる。</p> <p>それらの教育活動においては、県水産技術開発センターや地元の漁業協同組合、今和泉小PTA等とも連携を図りながら、環境美化に対する子供たちの意識を高めている。</p>
2 受賞候補校等の活動状況等 (1) 活動の動機・頻度 ① 活動を始めた動機及び開始年月	<p>総合的な学習の時間では、5年生が、年間を通して郷土の環境保全についての学習を行う。そのうち、県水産技術開発センターによる「うみべの教室」では、わかめの養殖や、魚さばき教室を行う。また、地元の漁協の協力により、ヒラメの放流も体験する。その活動を通して、児童は海をきれいにすることの大切さについて学ぶとともに、海洋や海浜の環境保全の意識を高めており、毎週実施しているグリーンタイムの際に、学校前の松原の清掃活動を実施するようになった。</p> <p>また、平成元年度より開催している遠泳大会は、PTA主体の行事として地域に定着しており、大会前には、PTA会員と児童が海岸清掃を実施している。</p>
② 活動の愛称名があれば記入して下さい	なし
③ 月間又は年間活動回数	○海岸清掃 年1回（PTA会員と児童合同1回） ○松原清掃 週1回、年20回程度

項 目	活動内容等
④ 活動のエリア	今和泉小学校前海岸 約 200m 程度 学校前の松原
⑤ 活動 1 回当たりの平均参加者数	P T A 合同海岸清掃 約 35 人 松原清掃 約 7 人
⑥ 活動 1 回当たりの平均時間	P T A 合同海岸清掃 20 分間程度 松原清掃 15 分間程度
⑦ 収集物の処理	海岸清掃のゴミ……分別してゴミステーションへ出している。 松原清掃……集めた松の落ち葉は一か所に集め、農家の方の肥料として活用している。
(2) 活動の独創性 活動の特徴	「総合的な学習の時間での海浜・海洋についての学びを生かすために、環境美化を行いたい。」「伝統となった遠泳大会を毎年きれいな海岸で実施したい。」など、児童にとって合理性のある動機付けにより、環境美化活動が行われている。
(3) 地域への貢献度 ① 地域の環境美化への貢献	松原掃除で集めた松の落ち葉は、地元の農家において肥料として活用されており、海浜の景観保全だけでなく、地域の農業に対しても貢献している。
② 地域住民との協力活動	遠泳大会の実施、わかめの養殖、魚さばき教室、ヒラメの放流活動等による「今和泉の環境を守ろう。」という内発的な動機付けは、地域や保護者や関係機関との連携のもとに計画的に実施されている。
③ 児童・生徒の活動に対する地域住民の反応	児童の活動内容は、学校便りや学校ブログ等で地域住民等にも紹介しており、それらの記事を読んだ方々から励ましの声が学校に届いている。 また、松の落ち葉を肥料として活用している地域の農家の方々も大変喜ばれ、感謝してくださっている。

項 目	活動内容等
(4) 環境教育との関連 ① 環境教育と活動との結び付き	総合的な学習の時間の中に位置付けられている「うみべの教室」等の活動では、郷土の環境保全を入り口として地球全体の環境問題へと視野を広げさせ、環境を守るために自分たちで何ができるかを考えさせながら実行させている。
② 活動開始後の児童・生徒の美化意識の変化	児童は、海の生物との共生・共存と関連付けながら、環境美化の重要性を感じている。 平成20年のNHK大河ドラマ「篤姫」の放送をきっかけに、篤姫ゆかりの地である今和泉の松原にも多くの観光客が訪れるようになった。児童は、環境美化のみならず、地域の観光にも貢献していることに喜びを感じながら美化活動に取り組んでいる。
③ 当該活動以外の環境教育実践活動	特になし
(5) 当該活動で他の表彰を受けたことがありますか (受賞年月日と表彰機関名)	受賞歴なし
(6) 校内外活動のための時間の作り方	(海岸清掃) PTA活動としての実施 (松原清掃) 学校の清掃の時間を利用し、年20回程度実施
3 その他特記事項	特になし

【添付資料】

指宿市立今和泉小学校

I 活動状況等

(1) 海岸清掃

平成元年度から始まった遠泳大会は、現在はPTA主催行事として実施しており、大会前に海岸清掃を実施するようになった。



【PTA主催遠泳大会に向けた清掃の様子】



【PTA主催遠泳大会の様子】

(2) 総合的な学習の時間

5年生は環境学習に取り組んでおり、地元の漁協が主催するヒラメの稚魚の放流や、県水産技術開発センターの協力によって行われるわかめの養殖、魚さばき教室を体験している。これらの活動を通して、児童は、海の環境や水産資源を守ることの大切さを学んでいる。



【ヒラメの放流体験】



【わかめの養殖体験】

(3) 地域への貢献

グリーントイムの時間に、児童は、海岸沿いの松原の松の落ち葉を集めている。それらの落ち葉は、地元の農家の肥料として活用されている。

NHK大河ドラマ「篤姫」の放送をきっかけに、篤姫ゆかりの地である今和泉の松原にも多くの観光客が訪れるようになった。児童は、環境美化のみならず、地域の観光にも貢献していることに喜びを感じながら美化活動に取り組んでいる。

